

# 林内作業道開設



## 目的

吉野林業に関する知識や技術の習得

左上：伐採作業

右上：路肩処理工

左下：抜根作業

右下：法尻処理工

## 概要

川上村を含む吉野地域で行われる林業には独自の文化があり、それに伴って知識や技術もこの地域ならではのものが存在します。それら吉野林業に関する知識や技術を習得して、日本有数の林業地といわれる川上村で林業を盛り上げることができるような人間になりたいと考えています。

基本的には東川の現場で作業道開設に関することを学んでいます。木材価格が低下している今日では搬出コストを抑えられる作業道が重要になると予想されます。

## 令和4年度の取り組み

通年：東川の現場で林内作業道の開設

8月：A線敷砂利工完了

10月：B線粗道延長

12月：B線路肩処理工開始

## 担当



後藤 佳希

# 林業・作業道開設



## 目的

### 川上村で林業をやっていくための 技術・知識の習得

左上：原木市場見学

右上：ユンボの技能講習

左下：集材

右下：ユンボでの作業

## 概要

東川の山で作業道開設を行っています。川上村の山はまだまだ作業道の付いていない山がたくさんあります。出材のコスト削減のためにも、道の付いていない山に道をつけていけるように、実際に東川の現場で作業道開設を行いながら道付けの技術を学んでいます。作業道開設の他にも、伐採や集材も少しずつではありますが学んでおります。今後、川上村で林業を続けていけるように、川上村の山を知り、吉野林業の技術・知識を習得しながら、日々精進していきます。

## 令和4年度の取り組み

通年：東川の作業道開設

6月：村民報告会、  
不整地運搬車技能講習

8月：機械集材特別教育

12月：造林作業指揮者特別教育

1月：車両系建設機械技能講習

## 担当



福島 彰人

# 堂谷木工製作所



## 目的

### 地場産材を使った木工品家具製作と販売

## 概要

東大阪市で自身で製作販売活動をしていましたが、将来的な生き方、暮らし方を考えたときに、自然豊かで、かつ、全国屈指の優良素材の産地である川上村で、地場の杉檜を使った家具を製作販売していくことで、地域の新たな活性につながるのではないかと考え、協力隊になりました。

まず去年は工房を東大阪から移転する作業をメインに取り組みました。今年からは体制が整いつつあるので、自身の木製品の製作と販売活動、PR活動に注力する一年になります。

## 担当



堂谷 孤空

左上：工房床の補強工事

右上：工房床の張替

左下：厨子製作風景

右下：木工センターでの作業

## 令和4年度の取り組み

通年：木工センターでの業務の手伝い（週2日）

5月：工房となる物件の調査／材料の手配

6月：主に工房の床部分の改装工事開始

8月：床張り工事／電気工事完了

9月：新作『小さな光のお厨子』製作開始

1月：『小さな光のお厨子』完成

# 林業(作業道開設)



## 目的

### 吉野材の出材経路の確保

左上：伐倒時

右上：ユンボでの作業

左下：市場での様子

右下：粉尾分水槽清掃の様子

## 概要

2021年とある素人向け林業講習会で岡橋清隆さんと知り合い、川上村で地域おこし協力隊の作業道作りをご指導していることを知り、林業の事も吉野林業の事も作業道の事も何も知らずに川上村に飛び込みました。作業道は東川で開いています。道が入ることで品質の良い吉野材を効率よく出すことができ、集材出材だけでなく山の管理もしやすくなります。今は本線を作っていますが、支線も広げていく予定です。

## 令和4年度の取り組み

通年：作業道開設

5月：水源地の森見学

8月：粉尾分水槽清掃

9月：資格講習(小型移動式クレーン、玉掛け等)

10月：秋祭り準備・参加

## 担当



島崎 靖章

# 川上村地域おこし協力隊 PHOTO ALBUM

川上村の地域おこし協力隊の活動は多方面にわたり、さまざまな繋がりを生んでいます。その経験を発展させ、現在はさまざまな分野の活動に取り組んでいます。彼らの活動を少しではありますが、フォトアルバムとして掲載しました。

引き続き、彼らの活動に期待していただければと思います。

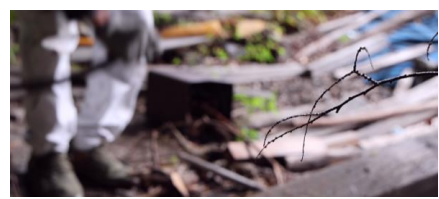
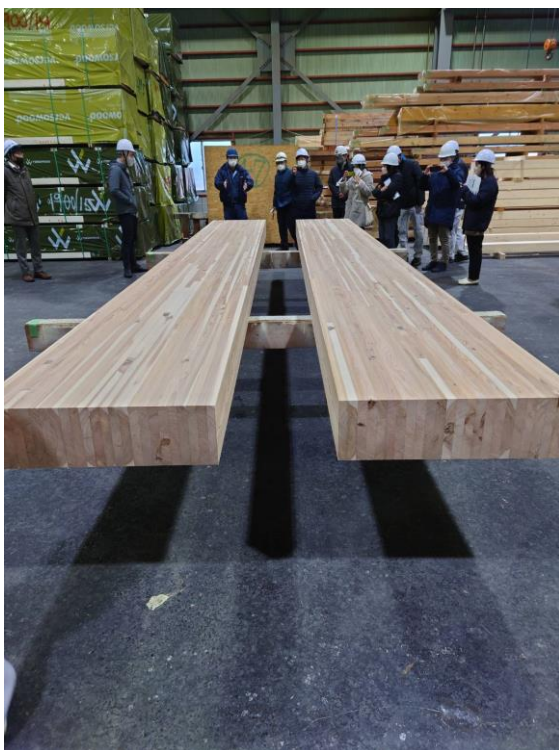
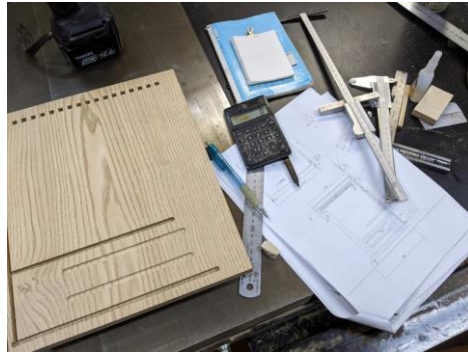




# 川上村地域おこし協力隊 PHOTO ALBUM



# 川上村地域おこし協力隊 PHOTO ALBUM





地域おこし協力隊とは・・・

## 地域を変える力 になろう。

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」  
「人とのつながりを大切にして生きていきたい」  
「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」…。

今、都会に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、  
文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

「地域おこし協力隊」とは人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、  
地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、  
その定住・定着を図ることで、  
意欲ある都市住民のニーズに応えながら、  
地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。  
(移住・交流推進機構ホームページより引用)



これからも、  
応援よろしく  
お願いいたします！